

備後府中焼き体験申し込み 完了までの5ステップ

- 1 今度の休みに、備後府中焼き体験をしたいな。観光協会へ予約しよう！
- 2 もしもし、府中市観光協会です。
- 3 △月×日にお好み焼き体験をしたいのですが。
- 4 △月×日ですね。では、11時ごろにお越しください。
- 5 楽しみだなあ！
当日地域交流センターに行くだけ！

団体や友達など、どのような人とでも申し込むことができます。申し込みは、事前に府中市観光協会です。受け付け時間 9時～17時30分
料金 大人600円 子ども400円
※子どもは、中学生以下です。
申し込み方法 電話・ファクスで申し込んでください。

※観光協会のホームページに申込書もあります。最少人数などは、お問い合わせください。
申し込み・問い合わせ先
府中市観光協会 (☎・FAX 43-7135)



これまでの利用人数

利用団体	人数
子ども会	38人
小学生(授業)	120人
ツアー	13人
その他	128人
合計	299人

市内の小学校では、子どもたちが、備後府中焼きのルーツを調べたり、実際に営業している店員さんへ質問をするなどの授業を行っています。

知って得る地域交流センター利用法
オープンから約9か月がたちました。皆さんは地域交流センターについて、何が、どういった利用ができるのかご存知でしょうか。利用された人は、「おいしい「備後府中焼き」を食べるところ」と答えられるかもしれません。しかし、地域交流センターは、ただ食事をするだけの施設ではありません。知って得る利用方法を紹介します。

◎店舗(南館)
現在、二件の店舗が入り、「備後府中焼き」をはじめとする飲食の提供を行っています。この施設は、市の貴重な観光資源である「備後府中焼き」のPR活動の一端を担っており、「食べて」「知って」「広めて」もらう効果が期待されています。

「備後府中焼き」をお店で！自分で！作ることができる！
さらに、この施設の大きな特徴が、「備後府中焼き」をお店の鉄板で自分で作り、そして、食べることもできる体験型施設であるという点です。材料や調理器具は店舗で準備するので、予約するだけで利用できます。これまでに、子ども会やイベント、ツアーなどでの利用や、小学校の体験授業へ組み込まれたり、観光・教育と多目的に利用されています。

◎観光センター(北館)
「観光センター」は、主に市外から来られた観光者へ観光情報の発信や案内をしています。建物の中に入ると、まず目を引くのは、家具をイメージした木製の壁や柱です。さらに、利用者用のいすやテーブルは府中家具の製品を備え、訪れた人が直接肌に触れることで、木のぬくもりや製造技術の高さ、府中らしさを感じることができ、「家具のまち府中」を発信しています。

誰でも使えるスペース ふれあいホール
観光センターには、休憩・談話など誰でも自由に使えるスペースの「ふれあいホール」も備わっています。府中家具のいすにゆったりと腰掛け、友人らと憩いのひとときを過ごせます。さらに、申し込みをすれば、サークル活動の目的などで、ふれあいホールを専用で利用することもできます。

あなたは どう使う？

地域交流センターの利用法

問い合わせ先
府中市まちづくり振興公社 (☎41-5055)



地域交流センターが府中町にオープンしました！

今年1月9日、「お祭り通り」と「石州街道」が交差する府中学園西側(府中町)に、「地域交流センター」がオープンしました。

和を基調としながらも、現代的なデザインのこの施設は、府中市の街並みの目印・観光の道しるべとなるよう設計され、建物自体がシンボルとなる外観となっています。

地域交流センターの役割

地域交流センターは、市民の皆さんが施設を利用し、交流することによって、にぎわいをつくり出し、まちなかを活性化させることを目的に設置されました。

また、観光などに関する情報を発信したり、地域の食文化の普及に関する取り組みを行ったりする役割も担っています。